

環境報告書の公表について

東京工業高等専門学校 水谷惟恭

東京高専は八王子の西、高尾山の麓の緑豊かなキャンパスにあります。周囲は次第に開発が進み、これだけまとまった緑の環境も少なくなっており、地域もふくめた環境づくりを本年度から開始しました。環境元年に当たる今年は

学生、教員、職員がトライアングルを作って、自らのキャンパスを自らの力で作って、キャンパスライフを存分楽しもうとの意気込みで始めています。

自分たちのキャンパスがどのようなものであるかを知ることから始めています。キャンパス探検隊を組織し、学生と教職員が協働でキャンパスマップを作成しています。

本年度から教室全部にエアコンが取り付けられたのに伴って、空調による環境への負荷を学生が毎月、電力消費量を測定してCO₂排出量に換算し、意識向上や学習に役立てています。

キャンパスを自らの手できれいにすべく、学生による教室の清掃、整頓状況の点検やごみの分別状況を清掃業者とともに調べています。毎月1回、草取りデーをつくって、学生と教職員が話しながら汗を流します。このように学生会にもエコ環境クラブがあって、教職員とともに独自の活動を進めています。

学校にいる事が楽しくなるキャンパスは単に学業やクラブ活動だけでなく、生活態度や心の豊かさも合わせて育むものと思っております。地域や保護者の応援を得ながら、自ら学びやすいキャンパス環境を学生と一緒に造ってまいります。この環境の取組が今後、継続的にしかも、一人ひとりの自主的行動となって広がっていく事を期待しております。

平成 18 年 8 月 8 日